

今年の夏ボラ ～こんな活動ができます～

保育園や児童館での活動

夏ボラでは毎年人気の活動です。保育園では先生方と一緒に子どもたちの保育を体験できます。子どもたちの遊びや食事のお世話、絵本の読み聞かせなど、楽しく充実した体験ができます。将来、保育士になりたい方や関心がある方にはおすすめです。

障害者施設や放課後デイサービスでの活動

障害者の方が日中お仕事等をする福祉作業所や放課後デイサービスでの活動です。作業(陶芸や紙袋作成)のお手伝いや見守り、食事作りのお手伝い、レクリエーションやスポーツを行うなど、利用者の方と関わり、楽しみながら活動できる内容です。

小学生向け特別メニュー

今年度も、小学生を対象としたボランティアメニューを用意します。内容は①カンボジアへせっけんを送ろう②親子で車いすまち歩き③「狭山緑地雑木林の会」活動体験を予定しています。メニューの詳細についてはHPに掲載します。

高齢者施設での活動

老人ホームやグループホーム、デイサービスなどが主な活動場所です。高齢者の方とお話をしたり、レクリエーション、食事配膳、外出のお手伝いなどいろいろな活動ができます。ボランティア活動が初めての方におすすめの分野です。

オリエンテーションについて

今年度は、動画配信でオリエンテーションを実施します。活動に参加する上で、動画をご覧いただくことが必須です。下記の日程で配信しますので、必ずご覧ください。

【配信期間】:令和4年7月1日(金)から31日(日)まで

【配信方法】:東大和市社会福祉協議会HPをご覧ください視聴ください。

※ご不明な点がございましたらお気軽に社会福祉協議会ボランティア・市民活動センターまでご連絡ください。

TEL042-564-0035

水害をテーマとした講演会を行います!

全ての災害においては、発生時に備えた訓練や情報収集が大切です。また水害の「あと」におこることを考えると、「土砂の撤去ができるのか?」「汚れてしまった畳の処理ができるのか?」「浸水した後の家屋への対処はどうするのか?」「被災した後にどのような支援が受けられるのか?」などの困難に直面します。

今回の講演会は、水害そのものの理解に加え、発災後の困難とその支援を行うボランティアの実際についての内容です。九州地方や静岡県をはじめ、ごく近年の被災地で実際に支援活動に従事された方を講師としてお招きします。災害ボランティア活動に関心がある方、水害後にどのような支援を受けられるのか知りたい方、ぜひご参加ください。



【テーマ】 「えっ!まさか我が家が…。大雨で家が浸水。その時あなたはどうしますか?」

【日時】 6月11日(土)
午後2時～午後3時30分

【講師】 松山 文紀氏(災害対応NPO MFP代表)

【会場】 ハミングホール 大ホール

【参加対象】 市内在住の方、災害ボランティア・災害について興味関心がある方

【参加費】 無料

【定員】 50名(先着順)

【申込み】 6月3日(金)まで ※手話通訳あり

傾聴ボランティア養成講座



「令和4年度傾聴ボランティア養成講座」を開催いたします。傾聴に関心がある方、傾聴について学んでみませんか。

【日時】 6月24日(金)～7月29日(金)
毎週金曜日(全6回、うち1回実習)
午後1時30分～4時(最終日のみ5時まで)

【講師】 後庵 正治氏(NPO法人パートナーシップ・アンド・リスニング・アソシエーション所属)

【会場】 社会福祉協議会 会議室

【参加要件】 全6回出席できる方。講座修了後にボランティア活動ができる方。

【参加費】 3,500円

【定員】 15名(抽選)

【申込み】 6月3日(金)まで

●いずれもお申し込みはこちらまで

東大和ボランティア・市民活動センター

TEL:042-564-0035

ホームページ

<https://www.higashiyamatoshakyou.or.jp/>

※新型コロナウイルスの感染状況により実施内容が変更になる可能性があります。